

委員会レポート

委員会では、付託された議案等の審査や所管する事項の諸問題について調査を行っています。

■内閣府地方創生推進事務局参事官補佐 横田清泰氏より、地方創生をめぐる現状について、本格的な「事業展開」の段階にあること、財政支援の矢のひつとなる地方創生拠点整備交付金について説明を受けました。

また、取り組み事例として、島根県海士町が紹介され、①島まるごとブランド化として、離島のハンデイヤップを克服するため、細胞を壊さない最新の冷凍装置を導入し、岩牡蠣「春香」の周年出荷に成功。②島まるごと学校として、地域学、地域生活学の科目を創設し、全国から生徒を募集。「島留学」を開始し、教育の魅力化による島留学、ひとつづくりを実践してい

地方創生の更なる 深化に向けて

《地方創生推進 特別委員会》

委員長 宮内 守
平成 29 年 2 月 7 日
永田町合同庁舎



るとのことでした。

横田氏からは、実際に行方市には何度も足を運んでいて、景色が素晴らしく帆引き船などを市外の人たちが見たら感動する。今後、広域的に事業展開していくことや、地元の人と市外の人々がタッグを組み、斬新な発想で可能性を模索していくこと。遊休資産の活用に関しては、行方市は伝統的な日本家屋が多いことなどから古民家を活用して飲食店や宿泊施設を展開していくのも市外の人や外国人には特に魅力的な方法のひとつ、また、それらを全国に向けての情報発信していくことが重要と提案していただきました。



3月8日 委員会の設置、付託
3月9、13、14、16日 正副委員長の互選
3月16日 審査
採決

《予算 特別委員会》

委員長 宮内 守

■平成29年度予算については、19名（議長を除く）の委員で組織する特別委員会室が設置、付託され審査が行われました。

審査は特別委員会にて、4日間に行われ、審査終了後に、委員会の採決が行われ、全会一致原案のとおり可決されました。

～議会へ請願・陳情される方へ～

請願・陳情とは、市民が市政についての要望や意見を直接「議会」に提出する方法です。

- ※ 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に分かりやすく書いてください。
- ※ 提出年月日、提出者の住所、氏名を書いて押印してください。
- ※ 請願書は、1人以上の紹介議員が必要で、表紙に自筆による署名及び押印が必要です。
- ※ 紹介議員が見つからないときは、陳情書としてください。
- ※ 道路等は簡単な地図、略図、図面等を付けてください。

（表紙例）

〇〇〇に関する
請願（陳情）書

紹介議員
署名 ㊟

（内容例）

〇〇〇に関する
請願（陳情）

1. 要旨
2. 理由

平成 年 月 日
請願（陳情）者の
住所
氏名 ㊟